

特集

TANTキャンペーン中

記事

TANTキャンペーン

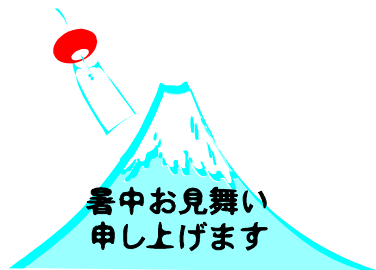
再生紙の状況は

紙の豆知識

トレペの謎



ただいまTANTキャンペーン中



蒸し暑い日が続きますが、いかがお過ごしですか。夏バテなどしないように、お気をつけください。

再生紙の状況は

ここ最近、古紙が上がっていると新聞によくのっています。実際に、お客様のお話を聞いていても、古紙の回収価格のことがよく話題にのぼります。

ある印刷会社さんでは断切クズや印刷のヤレなどいろいろ含めて平均でキロ12円程度で回収してもらっているそうです。けっこう、高いのでビックリしました。その他、5円から12円と幅はありますが、どの印刷屋さんや紙器屋さんなどでもそのくらいの価格で回収してもらっているようです。ちなみに、当社ではキロ6円程度で回収してもらっています。古紙の需要が、かなりあることを実感しています。

古紙は、中国と日本の製紙メーカーとの争奪戦になっており、価格は月を追うごとに高くなっています。2006年初めは新聞古紙が12円前後だったものが2007年6月は18円前後と一年半でおよそ1.5倍の価格になっています。

日本の製紙メーカーは今年になってから、再生紙のラインナップを次々に変更しています。古紙の配合率を下げているの

TANTの発売20周年キャンペーンを開始して一ヶ月がたちました。お客様からは、当初の予想よりもよい反応をいただいています。大変うれしく思っています。ありがとうございます。

ただ、夏場ということでファンシーペーパー全体の需要がそれほどない時期です。

しかし、まだまだ、8月9月と2ヶ月間ありますので、よろしく願いいたします。

です。理由は、中国などへの輸出が旺盛で、古紙を安定的に確保するのが難しい。製造工程で薬品添加や化石燃料などの使用量が多くなるため、環境に配慮しているとは言いがたい。などが上げられます。

また、再生紙は、表面強度が弱かったり、紙粉が多かったりと、フレッシュパルプ品に比べてクレームが多いのが現状です。再生紙は、フレッシュパルプ品との品質格差をなくすため、薬品を多く添加したり、良質な古紙を選定したりします。また、紙を白くするほど歩留まりは悪くなります。

いま非常に困っているのが、再生紙の生産が、需要に追いついていない、ということです。現在、上質、A2コートで再生紙100%の生産終了を発表していないのは、王子製紙さんと中越パルプさんだけです。中越パルプさんは、新規の受注を受けていませんので、フリーの在庫はありません。王子製紙さんも、抄造が毎月遅れていて生産カットされることが多いそうです。こちら、規格によっては、受注生産のような感じですよ。

スギウラ株式会社
営業一部
 〒370-0006
 高崎市問屋町 2-2-8

電話番号
 代 表
 027-361-5808
 営業一部
 027-361-5734

Fax
 027-361-1272

当社 Web サイト
 現在、リニューアルにむけて、作成中です。



お気付きの点や質問、疑問などありましたら、ご遠慮なく営業または、下記までお問合せください。

お問合せ
メールアドレス
 sg-takahashi-t
 @kamisugiura.co.jp

以上のような理由で、再生紙100%を探すのは、難しくなっています。上質に関しては、再生70%生産しているメーカーがありますので、再生100%の代わりに使って頂くことはできます。しかし、A2コートは、古紙配合率が15%から40%程度と低くなってしまい、エンドユーザーの理解を頂くのが難しい状況です。

実際に、官公庁や一部企業などでは、「再生紙＝環境によい」という考え方が未だに多く、紙の変更など苦勞されている印刷屋さんも多いようです。そのような、状況があるのは、製紙メーカーのPR不足もあるのかもしれない。

紙の豆知識

今回はトレーシングペーパーについてです。トレーシングペーパーといえば、三菱製紙さんですね。国内シェアが約8割とダントツです。設計製図、PPC第二原図用途以外にも、カタログ、パンフレット、ブックカバー、カレンダー、封筒、案内状など幅広く使われています。

トレーシングペーパーの特徴は、

1. 湿気に非常に影響されやすくカールや寸法の変動がおきやすい。
2. 耐油性があるので、印刷インキの乾燥性が悪い。
3. 密度が高く、紙が硬いため断切の時に、刃こぼれの可能性がある。
4. 価格が非常に高い。理由は抄造のスピードが、人間の歩く早さぐらいと、非常に遅いことです。そのため、生産量が少ない。

デメリットが多いように見えますが、それ以上に大きなメリットとして「透明である」という特徴があります。

最近では、古紙の代わりにFSC森林認証紙と呼ばれるものがだんだん浸透してきています。FSC森林認証紙とは、簡単に言って適切に管理された森林で生産された木材のことです。イギリス、フランス、ドイツでは、公共機関が調達する木材をFSCの認証材に切り替えています。

日本では、三菱製紙さんが先駆けてFSC認証紙を作っています。ニューVマットの平判は、すべてFSC認証紙になっています。

これからは、FSC森林認証紙が古紙以外の環境にやさしい紙ということで、さらに浸透していくと思います。

どうして、トレーシングペーパーは透明なんですか？

それは、紙の製造工程に秘密があります。紙を作るには、まず原料の樹木から繊維を取り出してパルプにします。そして、パルプを水中に分散させます。それから、金網などに流して、水を切り乾燥させます。非常に簡単に説明するとこのようになります。

このパルプを水中でお互いに絡みやすくする工程を、叩解(こうかい)といいます。この作業は、回転する刃の中にパルプを入れ叩いたり、もみほくしたりします。リファイナーという機械です。この機械で、この作業を進めるほど、紙の不透明度は低下します。

なぜ、透明化するのか？叩解を進めると繊維同士が良くからまり、密度が高くなります。そして、紙の中に含まれる空気の量が少なくなります。そこで、空気と繊維の屈折率の差による光の散乱が少なくなり、透明な紙になります。要するに、光が紙を通り抜けてしまうということです。